



横浜市

自治会

令和7年

4

第17号
月号

発行

横浜市自治会連合会
横浜市入舟町6-8
☎24-0352
FAX24-0353

連合会だより

印刷編集

(株)博報社関東本社
神奈川県厚木市
愛甲1-8-39
☎046-280-6001



会長あいさつ

横浜市自治会連合会 会長 関口 茂一郎

自治会の皆様には、日頃よりご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市には、469の自治会があります。昨年は、コロナも収まり各自治会で集会や行事等のイベントが徐々に始まりました。

一方で、昨年は1月1日に石川県能登地方で地震が発生し大きな災害となりました。マスコミなどの報道では、まだまだ復旧が進まない状況で、一日も早い復興を願っております。

災害発生時に求められる「自助、共助、公助」のうち、自治会は「自助」の役割を担うことになります。自助とは、日頃から家族内で災害に備えたり避難経路を確認するなど、自分を守ることになります。共助は、地域の災害時擁護者の避難の協力、地域の方との災害活動を行う等周りの人と助け合うことになります。公助は、市役所や消防・警察による救助活動や支援物資の提供など、公的支援のことになります。

1995年の阪神・淡路大震災では、一番多くの人命を救助したのは地域の住民による「共助」でした。災害時は、自助、共助、公助が連携し一体になって活動することで、早期の復旧・復興に繋がります。

また、自治会の絆を深める為に、日頃から、互い(近隣)の情報の共有も大切です。情報を共有する方法に、集会やイベントの開催、市の事業に「生き生きサロン」や「はつらつ事業」があります。いずれも集まることによって、身近な方々と世間話などをする事で、親睦が深まりお互いの情報の共有に繋がります。さらに、近隣の方の生活状況の確認(安否確認など)にもなりますので、ぜひとも親睦を深めていただきたいと思います。

これからも、自治会は自治会長がリーダーとなり、自治会の一人ひとりが安全で安心して生活が出来る環境を目指して活動してまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

終わりに、皆さま方のご健勝ご活躍をお祈り申しあげ、あいさついたします。

私たちは横浜市自治会連合会を応援しています

令和6年度 栃木市自治会連合会 会長研修大会を開催しました

10月6日(日)、大平文化会館において令和6年度栃木市自治会連合会会長研修大会が開催されました。

今年度は、『加入率の低下、担い手不足の解消！自治会・町内会の活性化』と題し、合同会社フォーティR&C代表の水津陽子氏から基調講演をいただきました。

講演では、「加入率の低下や役員の担い手不足など、自治会が直面している課題をいかに解決していくか、また、円滑な自治会運営に向けて自治会活動の円滑を図っていくこと」について、取り組み事例や栃木市の現状を紹介しながらお話をいただきました。

参加者からは、“自治会の役割の大切さ、若い人の加入の重要さがわかってきた”という意見や、“顔の見える自治会活動という言葉に印象が残っている”という感想をいただきました。



会場のようす



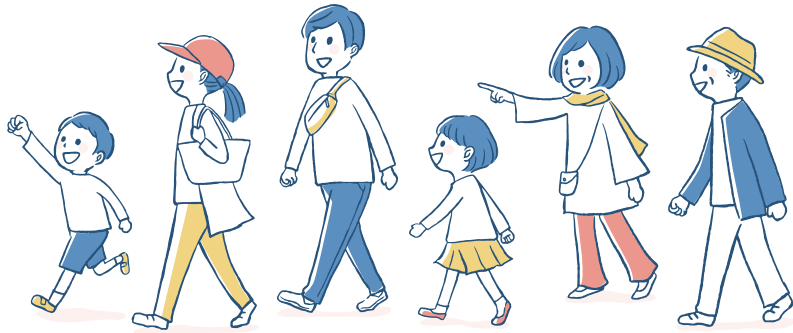
講師の水津陽子氏



お礼のことばを述べる中田副会長

自治会は、次のような活動をしています。

- 行政からの広報誌や各種団体の資料、回覧などの配布
- 行政(市や県)とのパイプ役(道路の修復や防犯灯の設置などの要望や依頼)
- 自治会内の見守り活動、清掃活動、防災活動
- 自治会内各種団体の行事、イベント開催案内の配布や連絡
- 自治会の総会、行事などの開催
- 自治会功労者の表彰(自治会連合会)など



私たちは栃木市自治会連合会を応援しています

令和6年度 栃木県自治会連合会 県南ブロック会議が開催されました

2月7日、佐野市において令和6年度栃木県自治会連合会県南ブロック会議が開催されました。

この会議は、栃木県内を5つのブロックに分け、それぞれのブロックにおいて課題や検討事項等について協議をしていく会議です。

県南ブロックは、本市のほか足利市、佐野市、小山市、野木町市の4市1町で構成され、それぞれ2年ずつ当番市町として開催しており、本年度は佐野市が当番となり開催されました。

会議では、意見交換も行われ、「自治会がかかえる課題」とし、災害の際の避難行動要支援者、ゴミ出し支援、役員のなり手不足等の問題について、活発な意見交換がかわされました。



自治会連合会だより 紙面形態の変更について

現在の自治会連合会だよりは、B4サイズの見開きの形状で印刷しております。

しかしながら、毎月発行している広報とちぎや他の印刷物の多くはA4サイズで作成されており、また皆さま方からも「保管する上でもA4サ

イズの方が便利だ」とのご意見をいただいておりますので、変更を検討しております。

自治会連合会だよりは年2回の発行ですので、次号から変更できればと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。



私たちは栃木市自治会連合会を応援しています

長年の自治会長としての 功績を称えて表彰されました

1月23日(木)、真岡市において令和6年度栃木県自治会連合会会長研修大会が開催されました。

講演会では、合同会社フォーティR&C代表の水津陽子氏を講師にお招きし「持続可能な地域づくり」と題し、講演をいただきました。

また、長年自治会長としてご尽力いただいている方の表彰として、栃木県自治会活動功労者知事表彰並びに栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰の表彰式が行われ、当自治会連合会より8名の方が受賞されました。



右から、知事表彰の茅島さん、功労者表彰の穴戸さん、赤堀さん、小川さん、菅沼さん

栃木県自治会活動功労者知事表彰

(地区名・自治会名)※敬称略

小川 朝子（栃木第4・城二南）
茅島 淳二（都賀・富張）

栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰

(地区名・自治会名)※敬称略

菅沼 誠一（栃木第2・倭町北五）
片柳 義隆（栃木第3・沼和田町東部）
小川 友吉（栃木第4・旭町五丁目）
赤堀 芳男（栃木第5・小平町）
加藤 章（栃木第6・藁部町二丁目）
穴戸 成一（吹上・川原田前原）



県自連会長のあいさつ

自治会活動についての記事を募集します

自治会連合会だよりでは、自治会間の情報交換の場として、自治会活動に関する記事を募集します。自治会活動の周知や成功事例の周知など自治会活動の活性化にご活用ください。

募集時期 随時 ※発行のスケジュールにより掲載時期が異なります。※次回発行は夏ごろを予定しています。

募集記事 自治会活動に関すること

応募方法 自治会名、氏名、住所、電話番号を明記のうえ、メール、FAX、窓口にて原稿、写真等を提出ください。

※様式の指定はございませんが、200～300文字程度とさせていただきます。
※記事を掲載できない場合がございます。予めご了承ください。
※写真等は直接またはデータ(JPEG形式)で提出ください。また、人物が写っている場合には、了承を得てから提出してください。

その他ご不明な点等ございましたら、事務局までお問い合わせください。



栃木市自治会連合会事務局
〒328-0016 栃木市入舟町6-8
(地域政策課内)
電話：0282-24-0352
FAX：0282-24-0353
e-mail：chiiki@city.tochigi.lg.jp

ご協賛いただいた皆様への御礼

この度は、広報紙に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本紙は紙面を通じて会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に自治会連合会の活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。【**栃木市自治会連合会**】

私たちは栃木市自治会連合会を応援しています
